2026.3.29（SUN） 岡崎大学・岡崎短期大学 OPENCAMPUS 体験ワーク一覧

※2026 年 4 月より、岡崎女子大学・岡崎女子短期大学から大学名称変更

	テーマ	概要	保育職希望者向け	小学校教諭希望者向け	中学校・高等学校教（保健体育）希望者向け	健康・スポーツ専攻希望者向け	担当（会場）
①	なわとび（連鎖跳び）に挑戦しよう！	複数の縄（短縄や長縄）を使って、2 人以上で跳ぶ「連鎖跳び」に挑戦しよう！どうしたらうまく跳ぶことができるのか、相互に動きを観察し合いながら、コツをつかみましょう！ ※動きやすい服装（ズボン着用）での参加をお勧めします。※可能であれば、上靴をご持参ください。	●	●	★	★	山下 晋 (小体育室)
②	その気持ちは、どんな気持ち?! ～子どもにかかわる仕事を志すあなたへの心理学講座～	毎日いろんな出来事があります。そのたびに、いろんな気持ちがわきあがります。なぜだかむしゃくしゃする、落ち込む、いてもたってもいられない。言葉にならないこともあるでしょう。でも、少し立ち止まって、気持ちに名前をつけてみると、冷静になれることもあります。自分の気持ちでさえつかみにくいものですから、他者であればなおさらです。友達や恋人の話を聞いて、その気持ちをわかってあげたいと思ったことはありませんか。そこで、今日の授業では「こころのおとをきく」をコンセプトにしたカードゲームを使って、自分の気持ちに気づいたり、他者の気持ちにふれたりする体験をしてもらいたいと考えています。	●	★	●		長谷 守紘 (模擬授業演習室)
③	【With 子ども】 絵本「おべんとうバス」の世界を楽しもう！	子どもと一緒に手遊びをしたり、絵本を見たりした後に、絵本「おべんとうとうバス」の世界を楽しみます。みんなで好きなおかずになっておべんとうバスに乗り込みます。子どもや学生とおしゃべりをしながら、遊びを楽しむ中で、子どもが遊びの中で様々なことを学んでいることを発見してください。	★				野田 美樹 (保育演習室)
④	障がい児の保育 ・教育の基本体験	SDG' s 時代の保育として、インクルーシブ保育が求められています。インクルーシブとは、「包み込む、包摂」と訳される、社会政策の理念です。この理念は保育・教育現場でも注目されています。一見、難しい用語に聞こえますが、その基本はとても明快です。今回は本学の学生との交流、具体的には「伝える」ことを通してインクルーシブ保育を理解してみましょう。	★	●			仲田 勝美 (2202 教室)
⑤	その一言で変わる！ 子どもへの声かけの心理学	こどもたちは、言葉も気持ちも発達の途中。心理学をもとに、たった一言で子どもの反応が変わる「声かけのコツ」を学びます。子どもと関わるすべての人に役立つ内容です。	★	●			丸山 笑里佳 (2203 教室)
⑥	【With 子ども】 遊びの中の保育者の役割	子どもたちと一緒にふれ合い遊びをしたり、身近な材料を使って簡単なおもちゃを作って遊びます。こうした遊びの中で、保育者がどのように子どもを支え、関わっていくのかを体験しながら考えるワークです。	★				渡部 努 (あそびの箱)

＊【With 子ども】とは、園児と一緒に体験するワークです。

＊★印は特にお勧めです。